

平成 22 年度 リスク評価に係るリスクコミュニケーションの開催予定（案）

【第 1 回】

時 期：平成 22 年 7 月 22 日（木）

場 所：東京都千代田区

テーマ：「インジウムによる労働者の健康障害防止に関する意見交換会」

内 容：添付のとおり

【第 2 回】

時 期：平成 22 年 10 月 8 日（金）

場 所：福岡県博多市

テーマ：平成 21 年度リスク評価報告書及び健康障害防止措置について（仮）

内 容：パブリックコメントの実施に併せ、リスク評価結果及び規制措置について
意見交換を行う

【第 3、4 回】

時 期：平成 23 年 1 月～2 月頃

場 所：未定（東京及び地方開催）

テーマ：特化則の改正及び有害物ばく露作業報告の対象物質について

内 容：詳細未定

インジウムによる労働者の健康障害防止に関する意見交換会

厚生労働省では、平成 22 年 6 月に「インジウム及びその化合物」による労働者の健康障害に関する初期リスク評価を終了し、健康障害防止に向けた取組みを開始しております。

これにかかる説明及びこれを踏まえた事業者、安全衛生担当者等関係の皆様との意見交換を実施させていただきとし、以下の通り参加者の募集を行います。

参加を希望される方は、別紙「参加申込書」によりお申し込み下さい。

日時・場所

平成 22 年 7 月 22 日(木曜日)13 時 30 分～16 時 30 分

於:東京都千代田区霞が関1-3-1経済産業省別館11階 1111会議室

議事次第

1. 開会 13 時 30 分
2. 基調発表 13 時 30 分～14 時 30 分
 - ①「インジウム肺の臨床－8年連続検診でわかった事」 日鉱記念病院病院長 長南達也
 - ②「ITO製造職場のばく露防止対策について」
JX日鉱日石金属株式会社磯原工場環境安全室室長 齋藤 亨
 - ③ 企業におけるばく露防止対策の現状(仮題) 労働衛生コンサルタント 黒木孝一
 - ④ リスク評価及び健康障害防止対策(仮題) 慶應義塾大学医学部教授 大前和幸

(休憩 20 分)

3. 意見交換 14 時 50 分

【コーディネーター】	順天堂大学医学部公衆衛生学教室	堀口 逸子
【パネリスト】	慶應義塾大学医学部教授	大前 和幸
	九州大学大学院医学研究院環境医学分野講師	田中 昭代
	同 助教	平田 美由紀
	JX日鉱日石金属株式会社磯原工場環境安全室室長	齋藤 亨
	労働衛生コンサルタント	黒木 孝一
	厚生労働省化学物質評価室長	島田 和彦

- 【内 容】
- ① 基調発表を踏まえた事業者の製造・取扱作業における課題
 - ② 規制措置を含む対策を進める上での懸念
 - ③ これからの安全衛生対策の推進の考え方

4. 閉会 16 時 30 分

募集人数

70 人（参加多数の場合は、同一所属からの人数を制限させて頂くことがあります。）

パネラー間の意見交換に続いて、参加者全員の意見交換を予定します。効率的意見交換のため、質問、意見のある方は参加申込書にてあらかじめ提出をお願いします。

お問い合わせ先

厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課化学物質評価室 島田和彦 寺島友子

ダイヤルイン:03-3502-6756 FAX:03-3502-1598

参加申込書

FAX送信先：03－3502－1598 厚生労働省 化学物質評価室 行

（平成22年7月12日（月）までに送信をお願いします。）

「インジウムによる労働者の健康障害防止に関する意見交換会」

●参加希望者

お名前	所属先	所属先所在地	電話番号

※参加多数の場合は、同一所属からの人数を制限させて頂くことがあります。

●今回のテーマについて、ご意見・ご質問がありましたらご記入ください。

（なお、意見交換会の時間の制約からお寄せいただいたご意見等を取り上げることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。）

●問合先・参加申込先

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課 化学物質評価室

TEL：03（3502）6756 FAX：03（3502）1598